



しろね大鳳と歴史の館 キャラクター
大空トイカ&ねこ太

住みたくなるまち

南区自治協議会だより

令和3年3月21日発行 第20号

バックナンバーは
こちらから



区自治協議会は、区民と行政との「協働の要」となるよう、まちづくりや地域課題の解決のため、地域住民を代表して皆さんからの様々な意見の調整や取りまとめを行っています。南区自治協議会の活動内容などについてお知らせします。

南区自治協議会 第7期を振り返って

会長 小田 信雄

第7期の自治協議会は新任委員30名の活発な議論と、各種市民団体のまちづくりへの大きなエネルギーに支えられてスタートしました。

行政と協働し、さまざまな区内の課題を解決するために、その協働の要としての役割を果たすべく頑張ってきました。一枚の古い写真から地域の活力を呼び起こした「白根子行進曲」をはじめ、今までにないまちづくりへの運動もいくつか芽生え、会議の議論も熱を帯びてきました。

その矢先、新型コロナウイルス感染症の猛威に見舞われ、大きな足踏みを余儀なくされてしまいました。本会議を书面議決にせざるを得なかったり、事務局の一部にリモート方式を採用したりと、様々な工夫を加えながらも南区の課題解決に取り組んでまいりました。

このように未曾有の困難に直面した今期でありましたが、新たな成果を見いだしたことも事実です。会議における議論の大切さや区組織目標への評価が定着したり、その評価方法を従来の数字による基準から、市民の体感的評価へとその評価基準の見直しまで議論の一致を見るに至りました。更には、新潟市の諸般の情勢において、行政の力のみで多様な市民課題を解決することが難しくなり、ますます地域や、市民団体の力と「協働」を推し進めていかなければならないと委員各位の共通認識に至ったことが最も大きな成果であったと思います。



まちづくり活動サポート事業 実施報告

南区自治協議会では「南区まちづくり活動サポート事業」として、地域団体から地域の課題解決につながるために行う事業を募集し、今年度は4事業を採択しました。本号では、そのうち3事業の実施報告を掲載します。もう1つの事業「白根子行進曲 南区ブランド力UP事業」は次号に掲載予定です。

「かんたん おいしい おうちごはん」レシピ作成事業

食生活改善推進委員協議会 南支部



①地産地消 ②減塩 ③バランス ④手軽・かんたん の4つのコンセプトで食推のおすすめ14料理を選び、ひとつのレシピ集にまとめました。地元南区の食材を使うことにこだわっています。作るときの参考になるよう、エネルギー量、塩分、調理レベル、ワンポイントアドバイスをそれぞれの料理に記載しました。レシピ集の最後には、このレシピで使用した食材を紹介しています。

生涯の健康につながる「食育」の大切さは社会にも広く認識されるようになり、子どもへの食育活動が注目されています。私たち食推南支部の令和元年度活動集計では、計114回2017名の子どもの関わることができました。

子どもへの食育と同時に重要に感じていることが保護者への食育です。保護者の食行動が子どもの食育に強い影響を与えると感じられるからです。

このレシピを活用した親子での調理体験を通して、食事の大切さや、作る楽しさ、共食の楽しさ、喜びなどを実感し、家庭でも食育体験を積んでほしいと思います。

レシピは各地域生活センターに設置しているほか、区ホームページに掲載しています。ぜひご活用ください。

こちらからも
ご覧いただけます



●食生活改善推進委員協議会とは？

「食推(しょくすい)さん」の愛称で親しまれ、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食を通したボランティア活動を行っています。令和2年4月現在、南支部は58名のメンバーが在籍し、保育園・小中学校での食育活動、栄養バランスのとれたメニューの調理実習などの活動を行っています。

南支部は新規メンバーを随時募集しています。入会の際は講座の受講が必要です。興味のある方は下記へお問合せください。

☎南区役所健康福祉課健康増進係 ☎372-6385